

## 落日の大友氏に殉じた立花宗茂の従兄・吉弘統幸

戦国時代、最大で九州六カ国（豊後、豊前、肥前、肥後、筑前、筑後）の守護となり、「九州探題」も名乗った大友宗麟でしたが、天正6（1578）年の耳川の戦いで大敗したのち、多くの離反者が続出します。

そうした中で立花宗茂同様、最後まで主君へ忠義を尽くした武將に、吉弘統幸がいました。吉弘家は太田氏庶流の名門で、宗麟の代には吉弘鑑理が、戸次道雪と臼杵鑑速と並び「豊州（現大分県）三老」と呼ばれ、宗麟の覇業を支えていました。鑑理の長男・鎮信は吉弘家を継ぎ、次男の鎮理は高橋家を継いで高橋紹運を名乗ります。紹運の長男がのちの立花宗茂で、鎮信の嫡子が統幸。つまり、二人は従兄弟同士でした。父・鎮信が耳川の戦いで戦死したため、統幸が家督を相続した時には、大友氏はまさに滅亡の瀬戸際でした。それでも統幸

は、戸次道雪や高橋紹運、宗茂らと共に、主家のために戦い、大友氏の滅亡回避に貢献します。

しかし、豊臣政権下で、宗麟の跡を継いだ義統（一時、吉統に改名）は、朝鮮出兵での失態により、改易されることに。

やむを得ず、統幸は一時、黒田家に預けられ、さらに宗茂の重臣ともなりました。

やがて関ヶ原の合戦が起り、東軍へ加わるべく江戸へ向った統幸は、途中の大坂で旧主である義統と再会します。西軍に加わろうとする義統に、統幸は止めるよう、懸命に説いたのですが、義統は受け入れませんでした。統幸はこの時、思いました。「命運尽きようとしている旧主を、見捨てるのは不義である」と。旧主に従う道を選んだのです。共に豊後に攻め込んだ統幸は、石垣原（現・大分県大分市）で黒田如水（諱は孝高、通称は

「命運尽きようとしている旧主を、見捨てるのは不義である」と。旧主に従う道を選んだのです。共に豊後に攻め込んだ統幸は、石垣原（現・大分県大分市）で黒田如水（諱は孝高、通称は



吉弘統幸（別府市宝泉寺蔵）

官兵衛）の軍と交戦。得意の釣り野伏戦術で、黒田軍を翻弄し、自らも戦場に駆け入り、30以上の首級をあげたとされています。けれども所詮、多勢に無勢。敗北を悟った統幸は、手勢30余騎を率いて突撃、華々しい戦死を遂げました（享年三十八）。その後、義統は黒田官兵衛に降伏、一命を取りとめます。亡くなる前夜に統幸は、

明日は誰が草の屍や照らすらん  
 石垣原の今日の月影  
 と辞世の句を遺していました。主家大友氏と運命を共にした統幸の忠義と武勇は、後世に、「古今たぐいすくなき事」（『黒田家譜』）と称えられ、現在の黒田別府市に吉弘神社が建立されました。同社には統幸をしのぶ参拝者が、今も絶えません。

（つづく）

## びん・ガラス類の分別を変更します

シリーズ「ごみ減量をいかにして成功させるか」③

昨年4月からごみ袋の種類を増やし、可燃ごみの減量と資源物の分別を進めてきました。皆さんの協力により、前年に比べて可燃ごみの量が減り、プラスチックの回収量が増えています。4月から、不燃物の資源化を推進するため、びん・ガラス類の分別を変更します。

【問】市廃棄物対策課（☎72・1334）

## びん・ガラス類を色別に6種類に分別

市は、びん・ガラス類を毎年約700トン回収しています。このうち、白色と茶色のびんはリサイクルしていますが、それ以外の色付きのびんや陶磁器などは埋立えています。埋め立て地の長寿命化とびん・ガラス類の資源化を推進するため、4月から各地区の集積場でのびん類の分別を変更します。びんの分別は、こつをつかめば意外と簡単です。分別方法が分からないときは、廃棄物対策課へ問い合わせてください。

●変更点 びん類の分別を、今までの4種類から次の6種類に変更

- ①白色（透明）のびん、ガラス
- ②茶色のびん
- ③その他の色のびん、ガラス
- ④陶磁器、かがみ類
- ⑤乾電池、充電電池
- ⑥蛍光管

### ●分類のポイント

▷びんは色ごとに分別▷びんのふたは必ず取り、それぞれ分別して出す▷ガラスや割れたびんは、透明な袋に入れて、色や種類ごとに分ける。透明な袋がないときはレジ袋などに「割れびん」と記載して出す▷蛍光管は箱から出し、箱は雑紙に出す

### ■11月の可燃ごみの量

柳川市	みやま市
1204トン	449トン

11月から家庭ごみは有明ひまわりセンターに搬入しています。11月の市内の可燃ごみの量は1204トン（前年同月1296トン）でした。有明ひまわりセンターの建設費は、国の補助金などを除いた額を両市で負担します。両市の負担割合は、3月から1年間で両市から出される可燃ごみの割合で決定。昨年4月から11月の量で推計すると、柳川市69.5%：みやま市30.5%となっています。



**問い合わせ先の変更**に注意

- ごみの出し方や収集ルート、回収漏れのことを聞きたいとき＝市廃棄物対策課（☎72・1334）
- 可燃ごみの直接持ち込みに関することを聞きたいとき＝有明ひまわりセンター（☎75・1766）

新しい分別	
白色（透明）のびん、ガラス	
茶色のびん	
その他の色のびん、ガラス	
陶磁器、かがみ類	
乾電池、充電電池	
蛍光管	

### よくあるお問い合わせ

- Q** びんのラベルははがさないといけませんか？
- A** シールで貼られているラベルは、はがす必要はありません。プラスチックのラベルで取り外しができるものは外して「プラスチック」に分別してください。
- Q** 油が入っていたびんはどうやって出したらいいですか？
- A** 油びんは洗剤と水で軽く洗って、色ごとに分けてください。出すときは、ふたを取ってください。